

添付書類（大規模行為）

行為の種類	図書		
	種類	明示すべき事項	備考
1 建築物、工作物、柵及び塀の新築（新設）、増築、改築、移転及び撤去、外観を変更することとなる修繕又は模様替え並びに色彩の変更	(1) 位置図	ア 方位 イ 道路 ウ 目標となる地物 エ 行為の位置	
	(2) 配置及び緑化計画図（おおむね縮尺100分の1以上のもの）	ア 方位 イ 敷地の形状及び寸法 ウ 敷地内の建築物等及び既存建築物等の位置 エ 隣接する道路の位置及び幅員 オ 隣接する土地の建築物等の種類 カ 隣接する土地との高低差 キ 植栽樹木等の位置、樹種、樹高及び本数 ク 張り芝等の位置及び面積 ケ 外構施設の位置、材料及び面積	
	(3) 立面図（おおむね縮尺50分の1以上のもの）	ア 各面の方位及び寸法 イ 開口部、屋外設備、軒等の位置及び形状 ウ 壁面及び屋根の材料及び色彩（マンセル値で記入すること。）	建築物等の移転若しくは撤去、外観を変更することとなる修繕若しくは模様替え又は色彩の変更に係る届出にあっては、カラー写真に代えることができる。
	(4) 現況写真	撮影位置及び方向を配置及び緑化計画図に示すこと。	行為地を含む付近の状況が分かるカラー写真とする。
2 開発行為、土地の開墾、土石の採取、鉱物の掘採その他土地の形質の変更	(1) 位置図	ア 方位 イ 道路 ウ 目標となる地物 エ 行為の位置	
	(2) 現況図（おおむね縮尺1,000分の1以上のもの）	ア 方位 イ 行為地及び付近の土地利用の現況、地形及び標高 ウ 行為の区域 エ 隣接する道路の位置及び幅員 オ 縦横断面図の方向	
	(3) 計画図（おおむね縮尺1,000分の1以上のもの）	ア 方位 イ 行為地の形状及び寸法 ウ 行為後の地形及び地盤高 エ 行為後の法面、擁壁その他の構造物の位置、種類及び規模 オ 行為後の土地利用計画及び緑化計画 カ 行為中の遮へい物の位置、種類、構造及び規模	
	(4) 縦横断面図（おおむね縮尺100分の1以上のもの）		行為の前後における土地の縦断面図及び横断面図とする。
	(5) 構造物等の詳細図（おおむね縮尺100分の1以上のもの）		法面、擁壁その他の構造物の立面図及び標準断面図とする。
	(6) 現況写真	撮影位置及び方向を現況図に示すこと。	行為地を含む付近の状況が分かるカラー写真とする。
3 屋外における土石、廃棄物、再生資源その他の物件の堆積	(1) 位置図	ア 方位 イ 道路 ウ 目標となる地物 エ 行為の位置	

	(2) 配置図（おおむね縮尺500分の1以上のもの）	ア 方位 イ 敷地の形状及び寸法 ウ 物件の堆積の位置、面積及び高さ エ 遮へい物の位置、種類、構造及び規模 オ 隣接する道路の位置及び幅員 カ 隣接する土地との高低差 キ 付近の土地利用の現況	
	(3) 現況写真	撮影位置及び方向を配置図に示すこと。	行為地を含む付近の状況が分かるカラー写真とする。
4 特定照明	(1) 位置図	ア 方位 イ 道路 ウ 目標となる地物 エ 行為の位置	
	(2) 配置図（おおむね縮尺100分の1以上のもの）	ア 方位 イ 敷地の形状及び寸法 ウ 敷地内の届出に係る建築物等及び既存建築物等の位置 エ 隣接する道路又は水路の位置及び幅員 オ 外観照明を設置する位置、照射方法及び照射の種類	
	(3) 立面図（おおむね縮尺50分の1以上のもの）	ア 各面の方位及び寸法 イ 開口部、屋外設備、軒等の位置及び形状 ウ 壁面及び屋根の材料 エ 照射位置、照射方法及び照明の種類	
	(4) 現況写真	撮影位置及び方向を配置図に示すこと。	行為地を含む付近の状況が分かるカラー写真とする。

備考 行為の規模が大きく、この表に定める図面の縮尺が適当でない場合は、適切に表示される縮尺とすることができる。